

かまがや地域情報の窓 第九回決算理事会議事録

1. 開催日時 平成18年4月1日(土) 午後0:30～1:30
2. 開催場所 百年社 集合 → ファミレス・デニースにて会議
3. 出席者 5名(渡部、金井、川北、渡邊、川俣) 内2名(渡部、金井)決議委任
4. 議案
 - 第一号議案 平成17年度事業活動報告
 - 第二号議案 平成17年度の事業収支報告
 - 第三号議案 平成17年度末 登録会員(会費納入者)数の報告
 - 第四号議案 平成17年度事業報告書作成と減免申請(県・市)処理日程の件
 - 第五号議案 平成18年度事業計画案作成の件
別紙参照(H18年度事業計画及び会計収支予算書)
 - 第六号議案 平成17年度総会議案の件
 - 第七号議案 平成18年度総会開催日程の件
 - 第八号議案 平成18年度社員総会議題の件

5. 議案の審議結果

5-1. 理事会の成立 理事会は第32条第一項の規定により成立した。

5-2. 議案の審議結果

第一号議案

平成17年度の事業活動については、川俣理事長より「平成17年度事業活動報告書」により報告がなされた。H17年度の事業活動については、主に4事業(WE B情報提供、市民の「草の根」活動支援、ホームページ関連事業、パソコン教育・訓練)に取り組み、会員の協力により3事業(WE B情報提供、市民公開講座、ホームページ関連事業)について事業実績をあげる事が出来た。しかし、パソコン教育・訓練については会員による講師の日程調整が難しく実現に至らなかった。

H17年度の事業活動による事業収入はサークル・協会・法人などのホームページ関連事業で14.5万円の実績、その他会費収入及び市民公開講座開催による寄付金が主な収入である。

第二号議案

平成17年度事業収支報告について、川俣理事長より会計財産目録、会計貸借対照表、会計収支計算書に基づき報告があった。17年度事業収入が確保できた為、時期繰越額は¥419,230円 本年度活動による当期正味財産増加(減少)額は¥173,747円と初めて黒字化できた。H17年度の事業活動による主な事業収入はサークル・協会・法人などのホームページ関連事業で14.5万円の実績、その他会費収入及び市民公開講座開催による寄付金で4.5万円の実績

があった。また、支出では従来のレンタルサーバーから当面无償提供された会員のサーバー借用（2GB）よりレンタル料金の大幅削減が実現できた。その他の管理経費の支出も少なく、年間維持経費も余りかからないので、（出資者への）借入金の返済については平成18年度中に借入金の一部返済（出資者一律2万円/人）を実施したいと発言があった。

（注）決算報告書の中で、「会計収支計算書」の記載内容で一部記載間違いが発見されたので、この議事録に添付する訂正後の「会計収支計算書」に差し替える。

訂正箇所：

前期繰越収支差額	114,517	→	245,483
収入合計	75,585	→	435,585
次期繰越収支差額（B）-（C）	59,230	→	419,230

第三号議案

川俣理事長より、平成17年度末 登録会員（会費納入者）数の報告がなされた。現在登録会員数は正会員：19名、賛助会員4名（内法人賛助会員1名を含む）の合計23名。H16年度末の会員（21名）から2名の増加となった。平成17年度末現在の会費未納者は2名。

第四号議案

川俣理事長より、平成16年度の会計収支計算書・貸借対照表・財産目録の作成にあわせて、減免申請（県・市）書類の提出スケジュールが説明された。減免申請は4月30日申告納付期限前7日までに書類提出を行う必要がある為、上記日程にあわせて事前に決算関係書類を渡邊監事による監査実施及び監事より監査報告書を受理する。また5月20日（土）総会終了後、6月2日までに地方法務局へ資産総額の変更登記手続を行い、同月20日までに所轄庁へ事業報告書及び決算関係書類の提出をしたいと説明があった。

第五号議案

川俣理事長より、平成18年度事業計画案作成について説明があった。3月24日（金）全会員に対して電子メールで「新年度事業計画に対する提案」を呼びかけたが、今月の決算理事会までに提案は無く、川俣理事長より平成18年度事業計画案とその会計収支予算書が提出され内容説明が行われた。各事業内容について出席の理事からは特に異論は無く承認された。

新年度も4事業を継続して取組む事を基本に、セミナー関係の強化とPC教育・訓練事業の訴求をK A I Sホームページ画面上で、情報提供をするなど講師確保の問題点回避対策として試行する。

また、新しい試みとしてK A I Sホームページ上でインターネット放送の試行を目指し、ストリーム方式による動画情報提供を（例：ビデオレターの様な形で）、会員及び一般市民参加の下に取組みたいと理事長から説明があった。H18年度は出資金の一部返済を実施しても、手元資金で本年度活動を充分実行できると説明があった。

第六号議案

平成18年度総会議案の件については、別紙「第七回決算理事会議案書」の第7項に記載する内容で、5月20日(土)の総会議題としたい旨、川俣理事長より説明があり承認された。

なお、総会開催にあたり当日出席予定の社員(正会員)の中から、議事録署名人2名を最初に選任したいとの説明があった。

議長は、以上をもって本日の議事を終了した旨を述べ、決算理事会を閉会した。

本日の決議を明確にするため、この議事録を作成し、出席の理事及び監事全員が記名押印する。

平成18年4月1日

特定非営利活動法人 かまがや地域情報の窓 第九回決算理事会

出席者			
理事長	川俣 蓁		法人印
副理事長	渡部 恭子		印
理事	金井 信也		印
理事	川北 明		印
監事	渡邊 千里		印

捨印

法人印 印 印 印 印